

ハナノキ Hananoki

愛知県福祉事業団体情報誌

2018 夏号



事業団体間の協同化推進のシンボルマークです。

発行◎愛知県労働者福祉協議会

Summer ● 2018

No.193



花祭の神様が志多らと東栄町を
めぐり逢わせたことで誕生した
地域を元気にする
学校だと思っています。



東栄町体験交流館 のき山学校 (北設楽郡東栄町)

愛知県労働者福祉協議会



東栄町の花祭文化・山里の自然・暮らし その魅力を伝える情報発信と体験交流の場



愛知県には魅力ある人・場所・出来事がまだまだいろいろ。そんな愛知のとくダネを毎月シリーズでお届けしています。

東栄町体験交流館 のき山学校 (北設楽郡東栄町)

北設楽郡東栄町の「東栄町立東部小学校」は平成 22 年（2010 年 3 月）に閉校となり直後の幸運な巡り合わせで「東栄町体験交流館 のき山学校」として生まれ変わった。ふだん訪れる人はケーキやコーヒーのおいしい「Café のっきい」（もと理科室）でくつろいだり、木造の教室、長い廊下、講堂などで郷愁に浸ったりもできる。しかしそれ以上に、子供も大人も東栄町ならではの大自然・木との関わり・文化を満喫できる四季のイベントがここを拠点に繰り広げられている。その活動を支えるのは花祭とも深く関わる和太鼓集団「志多ら」とそれを母体とする NPO 法人「てほへ」。そこには素敵な出逢いのドラマがあった。

◆「志多ら」のメンバーが「てほへ」に

実は探検隊のメンバーは昨年、同じ東栄町にある「スターフォーレスト御園」を訪ねた際、ここを偶然訪れている。

どこかでお昼をとグーグルで検索したところ「Café のっきい」をヒット。単なるカフェかと思えば、行ってみると、え？これすごい！と立ち寄った。残念ながらその時はカフェはお休みだったが、いつかはここを取材したいと思っていたところ、今回実現。

さっそくこの「のき山学校」を町からの委託を受けて指定管理する「NPO法人てほへ」の理事を務める大脇聡さんにお話をお聞きした（てほへは花祭の掛け声）。

「実は、僕の本職はプロの和太鼓集団志多らの総合統括プロデューサーです。志多らはこの山の向こうの東園目地区の、やはり廃校を拠点に全国ツアーもしています。現在20名の「志多ら」のメンバーは、ファンクラブでもある「NPO法人てほへ」のメンバーでもあります。

◆最初は太鼓クラブの指導者として

「志多ら」はもともと小牧市で発足した和太鼓集団。1990年に東園目に拠点を移している。

「東栄町の小学校の先生が和太鼓クラブの指導者を探していた時、NHKの番組でフィギュアスケートの伊藤みどりさんの振り付けに当時の「志多ら」の代表が関わっている様子が放映され、偶然それを目にします。

北設楽郡にある学校に「志多ら」の名はピッタリ。それで太鼓の指導とあわせて、今のここではなく山の向こうの東園目の小学校の廃校を拠点にしてはどうかとお誘いを受けました」（大脇）（志多らは平安時代の農民信仰、志多良（設楽）神に由来）。

1990年の「志多ら」移転当時、東園目地区はわずか35軒ほどの集落。過疎のため花祭の後継者が育たず存続の危機を迎えていた。そこで「志多ら」は花祭の後継も担うことになる。

◆この地に「志多ら」が名実ともに根付く

よそ者に村の祭を託すのかという批判があったり、最初の5・6年ほどは地元の同年輩の人たちからも「よそ者」に対する誤解もいろいろあったという。

しかし、この地に居着いて10年余りが経つうち地元の人と結婚するメンバーもあり子供も生まれた。また、古民家を買って家族で暮らす者もいる。消防団にも加わり祭の警護やポンプ操法にも参加するうち、東栄町民として認められ、この地に根をおろすという「志多ら」の本気が伝わり周囲の反応も180°変わっていった。

「現場の状況を把握しきれていない花祭の研究者からの批判的な意見もありました。でも、今では町の人が『志多らはそんなんじゃない』と反論してくれます」（大脇）。

そこまでは20年かかったという。文化庁からも国の重要無形文化財第一号に認定されているのに新しいものを入れるのかと言われたが、当時の花祭の保存会長が「わしらの村の祭りの事は、村で決める」と、言い切ったことは後から聞いた。活動



まるで昔の映画のロケ地のような木造の廊下。大人も子供もここでの雑巾がけレースに大興奮。



緑豊かな校庭を眺めての「Café のっきい」でのひととき。隣の「のき山文庫」（図書室）の本をここでのんびりと。



「のき山学校」の指定管理者 NPO 法人「てほへ」の理事を務める大脇聡さんは「志多ら」のメンバーでもある。

「Café のっかい」も開放しての星空観察会。
東栄町は星の町でもあるだけに
見られる星の数は都会の夜空とは段違い。



7月22日開催予定の「大千瀬川でソトアソビ！」



8月4日5日に実施されるイベント
「木造校舎の広ーいお庭でキャンプ！」



拠点の移転以来28年、今では「志多ら」はこの地に確固たる市民権を得ている。

◆愛知トリエンナーレをきっかけに

8年前の平成22年(2010年)夏ごろ、東部小学校が閉校した時に、ちょうど愛知県のアートトリエンナーレがあった。奥三河での同時イベントをここでとなり、廃校でのアート活動に主に「NPO法人てほへ」としての立場でかわり、1年間の期間中ここがさまざまな活動での実験場になった。

「町としても取り壊すにもお金がかかると悩みのたねでした。でも、祭を通じてお世話になってきている『志多ら・てほへ』としては、ここを残して、東栄町の文化発信の拠点にと働きかけました。

その指定管理の受け皿として、『志多ら』が地域を元気にするため立ち上げた「NPO法人てほへ」(志多らファンクラブ)が管理・企画を行い地域の文化交流、祭りのサポートなどの拠点として、のき山学校を運営しています」(大脇)。

結局、ここは廃校となってからはトイレや木工のDIY工房などを加えたり、レトロ感覚を保ったまま手直すなどして「のき山学校」として生まれ変わり、利活用が途切れることなく続いている。

今では東栄町の図書室「のき山文庫」、観光町づくり協会と「地域おこし協力

隊」の事務所などもここに誘致。お互いに有機的な連携が図られている。

「そのほんの一例ですが、東栄町では日本で唯一、世界的でも最高品質のセリサイトという高級ファンデーションの素材となる鉱物が取れるんです。観光協会的主導で手作りファンデーションのワークショップや稼働中の鉱山見学+鉱山内での志多らの演奏もやりました」(大脇)。

◆文化・情報・自然交流の拠点として

今では、この「のき山学校」を拠点として、*正月あそびと巨大書き初め、*星の町を満喫できる星空カフェ、*川あそびのカヌー体験、*田植え前の田んぼでのどろんこ遊び、*校庭でのキャンプ、*DIY工房での木工体験、*木造の廊下での雑巾がけレース、*のっかいブルーベリー農園でのブルーベリー摘み、*「のき山市(自然体験・草木染め・芸能文化体験ほか)」など、四季折々のイベントが多彩。他団体の*チェーンソーアート体験企画(東栄町で国際大会が開かれる)*美味しさ日本一を誇る鮎釣り大会(漁協)なども開催。

その他、「東栄で自分らしく暮らすお話し」という地元の中学生などへの未来のUターン層への種まき活動も実施している。

かつては過疎地と言われた東栄町だが、今では他の三河地域の人口動態とは明らかに違う人口ピラミッドになっている

とのこと。ここで生まれる子供も含め若い世代の流入人口も増えつつあるらしい。

一時は廃校・取り壊しともなりかけた小学校と志多らの出逢い、花祭との関わり、てほへの活動など。「改めて振り返ると全ては花祭の神様のお導きとしか考えられないんですよ」。大脇さんは取材の最後にそう締めくくられた。



東栄町体験交流館 のき山学校

〒449-0203 愛知県北設楽郡東栄町
大字下田字軒山 13-7

<https://tehohe.com>

TEL : 0536-76-1722 (10:00 ~ 17:00)

★Cafe 営業時間 / 10:00 ~ 16:00
(土日は 9:00 ~)

★定休日 / 水曜日・木曜日

★駐車場あり

●お車で越しの方

〈鳳来峡 IC から約 20 分〉

三遠南信自動車道「鳳来峡 IC」 →
国道 151 号 → 主要地方道阿南
東栄線

●公共交通機関でお越しの方

「JR 飯田線」東栄駅 → 「バス」東
栄線：とうえい温泉バス停下車 →
徒歩 20 分



教室の一室「まつり部屋」。ここには花祭の道具やパネル展示があり、学校の文化祭のような趣。



花祭での「志多ら舞」の奉納。志多らオリジナルの新作の舞が古来からの花祭の中でも認められるようになった。



全国ツアーでは東栄町の自然に触発された作品を演奏。花祭志多ら舞の奉納演奏は東園目地区でのみ演奏される。

愛知労福協の活動報告

名古屋西支部

実務担当者研修会

2018年5月11日 参加:38名

場所:松阪「和田金」と伊勢内宮・おかげ横丁



第32回ソフトボール大会

2018年5月26日

参加:150名(10チーム)

場所:西枇杷島ソフトボール場



金山支部

春季全体会議

2018年4月25日 参加:50名

場所:ろうきん金山支店3F会議室



名古屋ブロック

労済地域行事

「潮干狩りを楽しむ家族のつどい」

2018年5月13日 参加:3,039名(702家族)

場所:西幡豆 鳥羽海岸



見事抽選に大当たり

名古屋南支部

第31回ソフトボール大会

2018年4月7日

参加:120名(8チーム)

場所:新宝緑地運動公園多目的グラウンド



2018年春季会員全体会議

2018年5月14日

参加:48名

場所:全労済愛知推進本部アビタン



名古屋東支部

第32回ソフトボール大会

2018年5月12日 参加:177名(12チーム)

場所:新宝緑地運動公園多目的グラウンド



名古屋北支部

ホテルビュッフェとBリーグ観戦

2018年3月18日

参加:88名

場所:名古屋キャッスル・愛知県体育館



ソフトボール大会及び地域清掃活動

2018年4月8日

参加:108名(8チーム)

場所:三菱電機(株)守山グラウンド



名古屋中支部

春季会員全体会議

2018年4月9日 参加:47名

場所:東海労働金庫本店 6階別館 第8・9会議室



知多支部

写生大会

2018年4月1日~2018年4月21日

参加:596作品

場所:4市5町



知多地協・知多支部

第14回チャリティーゴルフ大会

2018年5月30日 参加:77名

場所:鈴峰ゴルフ倶楽部



豊田支部

会員代表者会議

2018年5月16日 参加:46名
場所:ホテルパーク

2018年労福協豊田支部会員代表者会議



連合愛知豊田地協メーデー参加

2018年5月13日 参加:3,000名
場所:豊田スタジアム



東三河支部

潮干狩り

2018年4月14日 参加:714名(内子供248名)
場所:東幡豆海岸



西三河支部

支部役員研修会【介護の現状を知り、備え、予防する】

2018年5月19日 参加:147名
場所:刈谷市文化センターアイリス 小ホール



尾張北支部

ろうきん地域行事「ボウリング大会」

2018年3月19日 参加:66名(22チーム)
場所:小牧コナキヤットボウル



支部ソフトボール大会

2018年5月12日 参加:195名(13チーム)
場所:小牧村中運動場



尾張西支部

第35回支部ソフトボール大会

2018年5月19日 参加:128名
場所:豊田合成(株)グラウンド



第17回支部チャリティーゴルフ大会

2018年5月22日 参加:49名
場所:ペルフラワーカントリー倶楽部



尾張東支部

第36回尾張東支部ソフトボール大会

2018年4月22日 参加:144名
場所:東芝ライフスタイルグラウンド



海部支部

第21回写生大会

2018年4月28日～5月6日 参加:603名
場所:津島市天王川公園



第41回卓球大会

2018年5月20日 参加:120名
場所:愛西市佐織体育館



岡崎額田支部

第32回「働く者の青空フェスタ」

2018年5月13日 参加:635名
場所:くらがり溪谷



マス釣り〜「大物賞」(30.2cm)

愛知労働協の活動報告

愛知労働協第50回通常総会を開催
～「連帯と共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」を目指して～

◆ 2018年度推進活動の5つの柱 ◆

1. 福祉事業団体の基盤強化及び生涯福祉サポート体制の充実
2. 組織拡大・支部活動の活性化と強化
3. 中小企業・未組織勤労者の福祉施策の充実
4. 活動推進の基盤整備と強化・充実
5. 国際交流・社会貢献ならびに社会連帯活動の推進



愛知労働協は、5月25日に全労済愛知推進本部の「アビタン大ホール」において、第50回通常総会を開催し、2018年度の活動方針についてご承認をいただき、新たな活動をスタートしました。

総会では、労働協が目指す「共生社会の実現」に向け、地域における自主福祉活動を通じた勤労者の連帯・連携強化や労金・労済・福祉基金協会および会員組合が協働して行うセーフティーネットの拡充による生涯福祉サポート体制の充実など、5項目の推進活動を柱に取り組みを進めていくことを確認しました。

また、本年度は1期2年の改選期に当たっており、会長の土肥和則氏が退任され、後任に畑慎一氏が選任されました。併せて、事務局長は小林宏氏から清水貞雄氏へ交代となり小林氏は相談役に就任されました。加えて、飯田和

● 2018・2019年度 役員体制(三役) ●

- 会 長 … 畑 慎一 (UAゼンセン)
- 副 会 長 … 豊田 弘 (情報労連)
- 副 会 長 … 木戸 英博 (JAM東海)
- 副 会 長 … 棚橋 孝二 (東海労働金庫)
- 副 会 長 … 笠島 邦夫 (全労済愛知推進本部)
- 副 会 長 … 綱木 富夫 (愛知県労働者福祉基金協会)
- 常 任 顧 問 … 佐々木 龍也 (連合愛知)
- 事 務 局 長 … 清水 貞雄 (専従)
- 副事務局長 … 中谷 晴隆 (専従)



▲土肥会長退任挨拶



▲畑新会長

利氏が相談役としての任期満了を迎えられ退任されました。皆さまのこれまでのご尽力に感謝申し上げます。

第41回労働福祉功労賞受賞者の4名を表彰

愛知労働協第50回通常総会において、第41回労働福祉功労賞受賞者の表彰式が行われ、永年に亘り労働者福祉運動に顕著な功績のあった4名の方(出席者2名)に、労働協から表彰状・ブロンズ像・バッチ等を、愛知県からは知事感謝状が贈呈されました。今後は、「ブロンズの会」の会員と

して、引き続き労働協活動へのご支援をいただきます。

労働福祉功労賞は1978年(昭和53年)に発足以来、歴史を積み重ね、今回の受賞者を含め192名の方々が顕彰されました。

◆ 第41回労働福祉功労賞受賞者 ◆

氏 名	経 歴
中西 久文 氏	愛知労働協名古屋西支部支部長、愛知住宅生協理事など
小林 宏 氏	愛知労働協事務局長、東海(愛知)労金理事など
板垣 隆 氏	愛知労働協副会長、連合愛知副会長など
谷口 忠也 氏	愛知労働協名古屋西支部副支部長、全労済理事など



▲小林氏 土肥会長 中西氏

中央労福協「全国研究集会」が開催されました

中央労福協「全国研究集会」が6月4日～5日の両日、岡山市のホテルグランヴィア岡山において300名を超える参加者を集めて開催されました。今回は、「貧困や社会的孤立に陥らない地域をつくろう!」をテーマに、初日は、厚生労働省社会・援護局生活困窮者自立支援室室長の本後健氏およびNPOスチューデント・サポートフェイス代表理事の谷口仁史氏による講演が行われました。

2日目は事例報告として、「支えあい、助け合いのネットワークを広げよう!」をサブテーマに全国の活動が紹介されました。

最後に、各地の生協や労福協の5人のパネラーによるパ

ネルディスカッションが中央労福協の花井事務局長をコーディネーターとして行われました。

本研究集会において、労働者福祉運動の柱のひとつである「共助の拡大」を様々なネットワークを通じて、地域で実践し拡大するためには何ができるかを考察し、今後の政策提言、運動につなげていくことを確認しました。



▲本後室長による講演



▲パネルディスカッション

ブロンズの会施設見学会を開催

愛知労福協の労働福祉功労賞受賞者で構成する「ブロンズの会」の恒例行事となりました施設見学会が、5月10日に14名の会員が参加し実施されました。

午前中には、石炭火力としては国内最大を誇る中部電力碧南火力発電所を見学し、貯炭場など大スケールの施設の一端に触れることができました。午後からは西尾市の抹茶工場で、石臼で抹茶を挽く光景を見ながら、抹茶にまつわる奥深い話を聞くことができました。



▲碧南火力発電所



▲西尾市の抹茶工場



第12回定期総会を開催

4月6日(金)午後2時から、れある6階大会議室で開催しました。総会では三木会長のあいさつに続いて県労福協より土肥会長、連合シルバー倶楽部より東会長、各福祉事業団体の代表者のみなさまからお祝いのごあいさつを頂きました。2018年度の活動方針案、予算案ともに承認され、今期も会員拡大、社会貢献、各福祉事業団体の利用拡大を継続課題として取り組むことが確認されました。

また、役員改選では、三木会長他、副会長4名、幹事7名、会計監査1名の方が退任され、新たに和田会長他新役員が選出されました。そして、総会後の講演では、大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所で人の脳機能を研究している坂本貴和子助教より「口から考える…より良い生き方」について講義を受けました。



▲三木会長挨拶



▲来賓の皆様



▲和田新会長挨拶



▲講演中の坂本助教

～受講者募集のお知らせ～

労働法講座Ⅱ

場 所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)
名古屋市中村区名駅4丁目4-38

受講料 13,000円(5日間・税込み)

愛知県労働協会では、以下の内容で労働法講座を開催します。どなたでもご参加いただけます。

9/ 4(火)	18:45～20:45	労働契約の成立をめぐる法的課題と実務上の問題点
9/ 7(金)	18:45～20:45	企業価値向上の鍵を握る「内部通報制度の適切な整備・運用」の重要ポイント
9/11(火)	18:45～20:45	副業・兼業をめぐる法的留意点と企業の実践的対応策
9/21(金)	18:45～20:45	ケースから学ぶ労基署対応のセオリーと重点ポイント
9/27(木)	18:45～20:45	判例から見る「正規・非正規間の労働条件格差」の合理性と違法性

申し込み・問い合わせ

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38 公益財団法人愛知県労働協会 労働教育グループまで
http://www.ailabor.or.jp/rodo/ TEL(052)485-7154 FAX(052)583-0585

第89回愛知県中央メーデーを開催！！

連合愛知は、4月21日(土)に久屋広場において「平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう!働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう!～働く者の格差をなくし、クラシノソコアゲ実現!～」をスローガンに、第89回愛知県中央メーデーを開催し、約2,800名が参加しました。

名古屋青少年ビッグバンド「ヒルズ」による若さ溢れる演奏でオープニングを飾った式典では、冒頭佐々木実行委員長より「本年の春闘では、とりわけ賃上げの取り組みについて、先行する大手、中堅どころの労組が3月14日以降回答を引き出しておりますが、中小やサービス関連については、現在も交渉中であります。但し、これまでに妥結したところは概ね昨年を上回っており、さらには中小や中堅労組が大手を上回るといった傾向が顕著に表れています。まだまだ多くの組織が継続して取り組みをしていますので、盛り上げを図るためにも構成組織と連携し、中小の皆さまのサポートを強化していきます。

続いて、働き方改革関連法案については、現在国会に提出され、今後審議される予定であります。罰則付きの時間外労働の上限規制の導入、中小企業における60時間越えの時間外労働の割増賃金率に対する猶予措置の撤廃、雇



2018名古屋地協メーデーフェスティバル

用形態間における不合理な格差の解消に向けた同一労働同一賃金の法整備は、私たち連合が長らく求めてきたことであり、早期に実現しなくてはなりません。

一方で長時間労働が蔓延し、働く者の命や健康への影響が顕在化している中で、さらに長時間労働を助長するような働き方となる高度プロフェッショナル制度の導入は、何としても阻止しなくてはなりません。

本日のメーデーを契機に、長時間労働の是正、不合理な格差の解消、高度プロフェッショナル制度の導入阻止に向けて、連合に集う仲間が一体となって取り組むとともに、広く社会へ訴え、世論をつくり上げていく運動を進めてまいります」と挨拶されました。続いて、来賓として高崎愛知労働局長、大村愛知県知事、塚本県議(新政あいち代表)が挨拶されました。

特別報告では、自動車総連日本特殊陶業労働組合 岡田副委員長から「長時間労働の是正」について、UAゼンセンリゾートトラストユニオン 柴田執行委員長から「多様な人材が活躍できる職場づくり」について、それぞれの組織の取り組みを含め報告がなされました。

続いて、メーデーアピール(案)を、豊田副実行委員長が読み上げ、参加者全員により採択されました。最後に大久保副実行委員長の閉会の挨拶で式典を終了しました。

式典後行われた2018名古屋地協メーデーフェスティバルでは、各ブースに多くの方が来場し、楽しいひと時を過ごしました。



青少年ビッグバンド「ヒルズ」



挨拶に立つ佐々木実行委員長

連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催 Happy Anniversary ～2018年に記念年を迎える作曲家たち～

連合愛知は4月7日(土)に、名古屋国際会議場(センチュリーホール)において、クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催しました。今回のコンサートには1,500名を超える多くの方にご参加を頂きました。

コンサートは「Happy Anniversary ～2018年に記念年を迎える作曲家たち～」と題し、瀬山智博さんの指揮による名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏

交響楽団の美しい演奏と、さらにジャズピアニスト 細川千尋さんのピアノと名古屋フィルハーモニー交響楽団の協演を堪能しました。

参加者からは「美しい演奏に感動した」「ジャズとの協演による一味違う演奏が面白かった」などの感想を頂き、好評の中コンサートを終了しました。なお、今回も託児所を設置したことで多くのご家族にもご参加頂くことが出来ました。



ジャズピアニスト細川さんとの協演



名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏

連合愛知青年委員会「2018ふれあいフェスティバル」を開催

連合愛知青年委員会は、5月13日(日)に、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋において「2018ふれあいフェスティバル」を開催しました。

このふれあいフェスティバルは、若年層組合員の組織の枠を越えた交流の場の提供と、連合愛知ならびに連合愛知青年委員会の活動への理解と参加促進などを目的に開催しています。本年度は、構成組織・加盟組合から176名の参加を頂きました。

ふれあいフェスティバルは、4月から6月末の毎週金曜日18:20から放送中の連合愛知ラジオ番組「ENJOY



WORKING!!」のZIP-FMナビゲーター白井奈津氏の司会にて、連合愛知を代表し梅田副事務局長の挨拶、渡井青年委員会副委員長の活動紹介によりスタートしました。

参加者は、青年委員会が用意したアイスブレイクや、豪華景品を獲得できるチーム対抗レクリエーションにて、会場一体で大いに盛り上がりしました。



集合写真

東海ろうきんの 確定拠出年金セミナー ④

『個人型確定拠出年金』は原則 60 歳から老齢給付金として受取ることができます。

受取方法は自分の計画に基づいて設計できます。



▶ 受取方法を選択できます (老齢給付金の例)

①一時金として受取る

例1 60歳になったら一時金として一括して受取る



②年金として受取る

例2 65歳まで働くつもりなので年金の受取りは65歳から

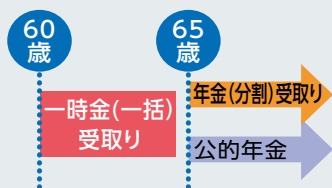


例3 公的年金支給までのつなぎとして最初の5年は受取額を多めにする



③一時金と年金を組合せて受取る

例4 60歳で一部のお金をまとめて受取り、65歳からは残りのお金を年金として受取る



給付金請求時に、受取回数や期間を選択できます ※1※2

年金(分割)で受取る期間	1年間の受取回数(ろうきんの場合)
5年以上20年以下の 年単位で指定	年1回(12月)
	年2回(6月、12月)
	年3回(4月、8月、12月)
	年4回(3月、6月、9月、12月)
	年6回(偶数月)
	年12回(毎月)
終身 ※1	

※1 終身年金を選択し、その後一時金受取りに変更する場合は、年金の受取総額が減額となることがありますので、ご注意ください。
なお、終身年金でのお受取りは、終身年金支給が可能な商品を選択している場合のみ可能です。

※2 受取りの都度、給付手数料がかかります。

老齢給付金のほかに、「障害給付金」と「死亡一時金」の2種類の受取方法があります

- 障害給付金：70歳に達する前日までに一定以上の障害の状態になった場合、運営管理機関に請求し受取ることができます。
- 死亡一時金：加入者等が死亡したときは、その遺族に死亡一時金が支給されます。死亡一時金を受取ることができる遺族は配偶者を筆頭に順位が定められていますが、加入者等本人が亡くなる前に対象者の中から受取人を指定しておくこともできます。

▶ 給付によって課税方法が異なります

給付の種類	受取方法	課税方法
老齢給付金	年金	雑所得として課税(公的年金等控除適用)
	一時金	退職所得として課税(退職所得控除適用)
障害給付金	年金または一時金	非課税
死亡一時金	一時金	みなし相続財産として相続税の対象
(脱退一時金)	一時金	一時所得として課税

ひとしきりメモ

年金受給中の資産運用

個人型確定拠出年金を一時金として一括で受取る場合、全額をすぐに使う予定がなければ新たな運用先を考えなければなりません。一方、年金として少しずつ受取っていけば、受給中でも非課税で運用できますが、受給のつど手数料がかかることに注意が必要です。自分の生活スタイルに合わせた受取方法を選択しましょう。

『iDeCo 応援キャンペーン』実施中！

2018年1月4日(木)から2019年3月29日(金)までに、東海ろうきんで iDeCo をお申込みいただいた方で、iDeCo のご契約が成立した方。

全員に！

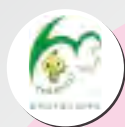
QUOカード 500円分をプレゼント！

●ご契約成立日(個人型年金の資格取得日)が属する月の5ヶ月後応答日の末日までに、ご自宅に郵送いたします。

※プレゼントは、おひとり様1回限りとさせていただきます。

※運用指図者としてご契約が成立した方、他の運営管理機関から東海ろうきんに変更した方も対象となります。

※期間内にお申込みいただいてもご契約が成立しなかった場合はプレゼントの対象外です。



無補償(保障)者をなくす活動

全労済

250cc以下のバイクをお持ちの方

自賠責共済(保険)の満期が近づいていませんか?

全労済が手続き・更新を
しっかりサポートします!

車と異なり250cc以下のバイクは車検制度がないために忘れがちですが、自賠責共済(保険)は法律で加入が義務付けられています。

加入をしていないと…

- ・1年以下の懲役または50万円以下の罰金
- ・違反点数6点となり免許停止

さらに!

自賠責共済(保険)に加入していない原付やバイクで人身事故を起こすと…

「被害者の治療費」「被害者の休業補償費」「慰謝料」などが
すべて自己負担!!

今すぐ
チェックしましょう!



マイカー共済とあわせての加入を

自賠責共済

自動車損害賠償責任共済

「原付自転車」「250cc以下の軽二輪自動車」
などの車検対象外車両は、自賠責共済(保険)
の満期日1ヶ月前よりお手続きができます。

満期を確認するには…

原付自転車・250cc以下の軽二輪車の場
合、「共済(保険)標章」(ステッカー)により、
自賠責共済(保険)の加入の有無、満期を
確認することができます。

期限となる年(平成)

期限となる月

80年

8月

自賠責

ここを
チェック!〇〇市
あ 00-00

【ご契約(継続)の際にご用意いただくもの】

自賠責共済掛金
(下記の掛金表参照)

+

標識交付証明書の写し(原動機付自転車の場合)

軽自動車届出済証の写し(250cc以下の二輪の場合)+自賠責証明書の写し

自賠責共済掛金表 2017年(平成29年)4月1日以降始期掛金

	12ヶ月	24ヶ月	36ヶ月	48ヶ月	60ヶ月
二輪車(250cc以下)	8,650円	12,220円	15,720円	19,140円	22,510円
原動機付自転車	7,500円	9,950円	12,340円	14,690円	16,990円

自賠責の加入は最寄の全労済各支所へお問い合わせください。

お問い合わせ先

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合

全労済愛知推進本部
(愛知県労働者共済生活協同組合)

TEL : 052-681-7741

(平日9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は除く)

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆様の安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ハートフルセンターの生活お得情報

快適に
住まう

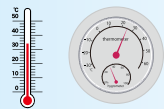
「熱中症」にご注意

～「熱中症」を引き起こす3つの要因とその予防方法～

人間の身体は、平常時は体温が上がっても汗や皮膚温度が上昇することで体温が外へ逃げる仕組みとなっており、体温調節が自然と行われます。しかし、調整機能のバランスが崩れると、どんどん身体に熱が溜まってしまいます。このような状態が「熱中症」です。

要因① 環境

- 気温・湿度が高い
- 風が弱い
- 急に暑くなった
- 日差しが強い



- エアコンの無い部屋
- 閉め切った屋内

熱中症を予防するには

- 涼しい服装
- 日傘・帽子
- 日陰を利用
- 水分・塩分補給



要因② からだ

- 高齢者 乳幼児 肥満の方
- 下痢やインフルエンザでの脱水症状



- 二日酔い
- 寝不足

要因③ 行動

- 激しい運動
- 長時間の屋外作業



熱中症対策の必需品 塩あめ

塩分補給できる飴

※1袋(500g) 10袋入り1ケース

塩あめ プレーン

※1ケース 10袋入り(5kg) **5,200円(税込)**

塩あめ レモン味

※1ケース 10袋入り(5kg) **5,400円(税込)**

※ご注文はケース単位。3ケース以上で送料無料。



お申込みは **ホームページ** から **ハートフルセンター** **検索**

申込先着順!

ハートフル 出合いパーティー

8月

ハートフルパーティー

2018年 **8月25日** 土

会場 キャッスルプラザ

参加条件 男性(独身) 25～35歳
(労働組合のある企業勤務の方)
女性(独身) 25～35歳

募集人数 男性・女性 各18名
※男性は労福協名古屋支部にて募集

会費 男性6,000円
女性4,000円



9月

ハートフルパーティー

2018年 **9月30日** 日

会場 ホテルクラウンパレス 知立

参加条件 男性(独身) 40代 50代
(労働組合のある企業勤務の方)
女性(独身) 40代 50代

募集人数 男性・女性 各15名

会費 男性6,000円
女性4,000円



10月

ハートフルパーティー

2018年 **10月21日** 日

会場 サイプレスガーデンホテル

参加条件 男性(独身) 35～49歳くらい
(労働組合のある企業勤務の方)
女性(独身) 32～45歳くらい

募集人数 男性・女性 各18名

会費 男性6,000円
女性4,000円



住まいの点検日

お電話一本、すぐ参上!!

「福祉の団体」ならではのサービス!

★ムダなリフォームおすすめしません!!

★妥協しないプロの品質!!

現地調査・見積り・ご相談は

無料 です!

お気軽にご相談ください。

お問合せ・ご相談は

住宅事業部 まで

あなたの「安心・快適・充実ライフ」をサポート



一般財団法人 愛知県労働者福祉基金協会

ハートフルセンター

<http://www.heartfulcenter.jp/>

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号

平日 9:00～17:00 年末年始を除く

住宅事業部 ☎ 0120-682-851

ハートフル事業部 ☎ 0120-101-810



お年寄りも障害者もみんなで助け合って
元気に前向きにくらすコミュニティ
特定非営利活動法人 **お達者くらぶ**

東海ろうきんの
「NPO 寄付システム」が
応援しています。



頼れる職員
宮内梨絵さん

代表理事の
大脇永子さん

私たちが
いつもそばに
いますよ！

生活相談員の
戸松玲子さん

ふつうこの種の施設では、高齢の要介護者と障害者は別という場合がほとんど。また、そうした施設では、スタッフと利用者という立場の区別もある。しかし、ここでは、高齢者も障害者もみんな一緒。スタッフにも障害を持つ人もいます。福祉制度以前に「みんな元気で暮らそう！」の思いから始まったコミュニティ活動「お達者くらぶ」も間もなく25周年を迎える。

◆自分たちで創るデイサービスの理想

利用者さんのお見送りが一段落したところで、代表理事の大脇永子さん、その先輩格の理事の戸松玲子さん、職員の宮内梨絵さんにお話を伺った。

「ここはまだ介護保険のなかった頃から始まったんです」（大脇さん）。「デイサービスを始めて24年ですからね」（戸松さん）。

その頃、市が行うデイサービスはあったが、要介護者、障害者は別々なのはもちろん地区ごとで通う施設も決められていた。

それに対してお達者くらぶでは、「自分たちが通いたいデイサービスを作ろう！と、まずは市のスポーツ文化センターで、週1回集まってみることから始めたそうです」（戸松さん）。（現在、発起人の方は居宅介護に取り組み、大脇さんらに代を譲っている。）

その後、利用者が増えるにつれ市内の丹陽町に拠点を移し、月曜から土曜までと利用日を拡大する。

そして、2000年に介護保険法が施行されると特定非営利活動法人に。新たにお達者くらぶの専用施設を作り、今に至っている。

◆「お世話する」より「助け合う」家族・仲間

ここがいいのは、要介護のお年寄りも障害者も同じ場所にいること。加えてスタッフも何らかの障害を持つ人や、利用者よりも高齢という人もいます。「私

は難聴」（戸松さん）。「私も難病で両足に感覚障害があり、杖や車椅子を使うときもあります。」（大脇さん）。

「私はここに来る前は営利目的のヘルパーのお仕事をしてたんですが、ここを見学したときになんて人と人との繋がりのあるところなんだらうと」（戸松さん）。

「お年寄りも障害者もスタッフも含めて家族で助け合う感じがですね」（大脇さん）。

「我々スタッフが人生の大先輩に育てていただいている。人生相談に乗ってもらったり、今までの苦労話で盛り上がったたりも」（戸松さん）。

◆ふれあいと温もりのあるみんなの家に

職員の宮内さんは、「ヘルパー2級の実習でお婆ちゃんの手を取った時、その感触と温もりを心の奥底に感じて。それにちょっとしたことでありがとって」とキラキラした笑顔。「この皆さんは私をリエちゃんと呼んでくれる。それが嬉しくて」。

* * *

高齢化や障害は人にとっては必然。ならばスタッフも含めてみんな家族のように助け合って楽しく暮らすのがいい。

今年、介護保険と障害福祉サービスの共存を実現する共生型サービスも法制化される。ということは、時代がやっとなお「お達者くらぶ」の発想に追いついたのかもしれない。

■特定非営利活動法人 お達者くらぶ

〒491-0069 一宮市北神明町3丁目10

TEL/FAX. **0586-24-3939**

H.P. <http://otassha.jp/>

MAIL. ku-love@alpha.ocn.ne.jp

10人定員の家族的なデイサービスです。

40代から90代までお年寄りの方も障害者の方も、いろんな方々が助け合い教え合い、ボランティアさん・職員とともに元気に楽しく過ごしています。お達者くらぶではそのままのあなたらしさ、私らしさを大切にしたいと思っています。どうぞ一度ふだんの皆さんに会いにきてください。

募集中

《ボランティアさん募集》

介護が初めてでもOK！一緒に時を過ごし、思いに耳を傾け、そばにいていただくのも、かけがえのない大切なひと時です。遠足やお出かけの時のボランティアさんも募集しています。

《寄付のお願い》

東海ろうきん NPO 寄付システム

* 毎月一口100円以上で100円単位。

* お決め頂いた一定金額をあなたの東海ろうきん 普通預金口座より毎月自動で振込みます。

* 振込み手数料は不要です。

●お問い合わせ先

東海労働金庫一宮支店

〒491-0838 一宮市猿海道一丁目1番14地

☎ **0120-69-0135**



遠足などではたくさんのボランティアさんにも支えていただくので皆さん安心。ご高齢の方も障害のある方もみんな一緒に季節の折々のイベントを楽しむ。



全員の仲間の方のために点字の指導者に教わってお誕生カードをみんなで作った。



普段は部屋の中央の大きなテーブルを囲み、みんな向き合っておしゃべりしたりする。



忘年会ではボランティアさんによる手作りの獅子舞で楽しんだ。皆さん同じような年代・境遇の方から若い方も交えて。お達者くらぶでは「誰もが自分らしく暮らすことを大切に」がモットー。ボランティアさんも利用者のみなさんから笑顔をもらう



春の一日には、みんなで語らいながら大きな花いっぱいのでタペストリーを作った。